

平成 31 年度事業計画書

特別養護老人ホーム ソーレ東根(ユニット他)

1 施設の概要

- 1) 入所定員 100名
 2) 職員構成 施設長1名 事務員3名 生活相談員2名 介護支援専門員2名
 ユニットリーダー 10名 介護職員 50名 介護補助7名

3) 事業概要

要介護認定(要介護3~5)を受けた方に対し、入所サービスの提供を行います。入所には施設にて入所申込み書・意見書・事前調査票をもとにし、入所判定会議を行い入所の可否を決定します。入所後には施設サービス計画書を作成しそれに基づいた個別ケアを行い、充実した介護サービスを提供します。

4) 具体的なケアの方針

- ① その人らしい生活が送れる様に、好みや生活リズムの把握につとめ、それに即応したケアを提供します。
- ② 入居者一人ひとりとの信頼関係を構築し、精神的に落ち着いた、楽しみの持てる生活の場を提供します。
- ③ 入居者一人ひとりの小さな変化も的確に捉え、多職種と積極的に連携を図り、生活を支えます。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ① 24時間シートを作成、積極的に活用したケアを提供します。
- ② 入居者の情報を共有でき、ケアの統一を図れる仕組みを作ります。
- ③ 看取りの充実と医療や調理等との連携の充実に努めます。
- ④ 身体拘束廃止。身体拘束の適正化に向け3ヶ月に1回の会議開催、職員への通達、指針に基づいた、適正化に向けた研修を開催していきます。

6) 今年度の稼働目標と対策

- ① 年間稼働率97.78%を目指します。
 ・待機者の適正な確保、上位者への定期的な報告等を行うことによって、入居、退去のタイムラグを極力少なくしていきます。
 ・疾病の早期発見、早期対応により、入院者を極力減らします。
 ・感染症対策を早めに行い、発症者の抑制、重症化防止に努めます。

7) 年間行事予定

月	季節行事等	入所者	事業所全体
4	花見・園芸(苗買い)		年度開始・各委員会・各会議・事業報告書作成
5	春の湯まつり(足湯)・園芸(苗植え)		防災訓練・各種委員会・各種会議
6	ドライブ(バラ園等)・園芸(水やり・手入れ)		家族会・各委員会・各会議
7	七夕・園芸(収穫・調理)		各委員会・各会議
8	納涼レク・園芸(収穫・調理)		各委員会・各会議
9	秋祭り・敬老会	入居者健康診断	秋まつり・敬老会・各委員会・各会議
10	ドライブ(紅葉見学)		各委員会・各会議
11	芋煮会・文化祭	家族会 インフルエンザ予防接種	総合防災訓練・文化祭・各委員会・各会議
12	クリスマス会・もちつき		各委員会・各会議
1	正月行事		各委員会・各会議
2	あったまり会		各委員会・各会議・事業計画書作成
3	ドライブ(ひな祭り見学)		各委員会・各会議

平成31年度事業計画書

短期入所生活介護事業所ソーレ東根

1施設の概要

- 1)利用定員 10名(1ユニット10名)
- 2)職員構成 生活相談員1名 ユニットリーダー1名 介護職員8名 運転手1名

3)事業概要

要支援認定、要介護認定を受けたご利用者に対し、一時的な入所サービスを提供します。サービス利用は原則として居宅介護支援事業もしくは地域包括支援センターの作成する居宅サービス計画もしくは介護予防支援計画をもとにサービスの提供をします。また、必要に応じて、居宅と施設間の送迎サービスも行います。

4)具体的なケアの方針

- ・ 家庭での生活を継続でき、安全に過ごしていただける環境・空間を作ります。
- ・ 個人個人の生活リズムに対応すると共に、状態変化やニーズの変化にも迅速に対応します。
- ・ 相談員、ケアマネージャー、御家族の連携を図りながら個別サービスの提供を行います。

5)今年度の私たちの取り組みと目標

- ・ 残存機能を生かし、能力に応じた日常生活が営めるよう支援します。
- ・ 利用者が安心して生活できる様、個々に合わせた居室環境作りを行います。

6)今年度の稼働目標と対策

- ①平成31年1月1日から定員10名になっております。稼働目標95%
 - ・6月。人員配置と受け入れ態勢の整備。
 - ・利用者現状把握と、居宅事業所等との情報共有に努めます。
 - ・1ユニットからスタートし、早期のフル稼働を目指します。

7)年間行事予定

月	季節行事等	入所者	事業所全体
4	花見ドライブ		年度開始・各委員会・各会議・事業報告書作成
5	春の湯祭り(特養と合同)		防災訓練・各種委員会・各種会議
6	小さな畑作り		家族会・各委員会・各会議
7	小さな畑作り		各委員会・各会議
8	納涼レク (特養と合同)		夏祭り・各委員会・各会議
9	秋祭り(施設全体)		秋まつり・敬老会・各委員会・各会議
10	紅葉狩り(特養と合同)		各委員会・各会議
11	芋煮会(特養と合同)		総合防災訓練・文化祭・各委員会・各会議
12			各委員会・各会議
1			各委員会・各会議
2	あったまり会(特養と合同)		各委員会・各会議・事業計画書作成
3	ひな人形見学(特養と合同)		各委員会・各会議

平成 31 年度事業計画書

通所介護事業所 ソーレ東根

1 施設の概要

- 1) 利用定員・時間・曜日等 30名 サービス提供時間 9:20～16:30 (月～土)
- 2) 職員構成 リーダー 1名 生活相談員 1名 看護師 1名 機能訓練指導員 1名
介護員 7名 (うち生活相談員兼務 1名) 運転手1名
歯科衛生士 1名

3) 事業概要

要介護認定を受けたご利用者に対し、通所サービスを提供します。
ご自宅から施設までの送迎、ご利用者様に合った食事の提供、排泄介助の必要な方の排泄介助を行います。
また利用者の心身の特性を踏まえその有する能力に応じて入浴を行います。
残存する身体機能を活用し生活機能の維持、向上を図る活動と機能訓練を提供します。

4) 具体的なケアの方針

- ・ご利用者が可能な限りその居宅において有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう支援します。
- ・東根温泉を利用した健康増進に努めます。
- ・楽しみながら体を動かして在宅生活を継続できるようにサービスの提供を行っていきます。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ・4月より要介護の方のみのご利用になりますので、これまで以上に個別ケアに取り組んで参ります。
- ・7～8時間利用を継続し、質の高い通所介護ケアを提供します。
- ・個別機能訓練希望者には専従の機能訓練指導員による少人数グループまたは個別にて運動を行い生活機能の維持、向上を図れるよう努めます。
- ・心身の機能低下を予防する為に、専門的な機能訓練の他に、事業所全体で生活リハビリに重点を置き、改めて1人1人にアセスメントを行い目標を明確にしながら、指導員と連携し支援して参ります。
- ・様々な季節に応じた活動・行事を立案し季節感を味わいながら社会交流を図れるように努めます。

6) 今年度の稼働目標と対策

- ①年間稼働率は、73%を目標にします。
- ・頻回に居宅介護支援事業所と連携を密にし、空き情報(送迎ルートの開示も含め)等を定期的に報告します。
 - ・営業ツールを、わかりやすく、利用したくなるように見直します。
 - ・ipadを活用し利用者様の楽しんでいる様子、身体状況の変化、機能訓練の様子等をわかりやすく説明していきます。

7) 年間行事予定

月	季節行事等		事業所全体
4	花見		年度開始・各委員会・各会議・事業報告書作成
5	つつじドライブ		防災訓練・各種委員会・各種会議
6	ショッピングドライブ		家族会・各委員会・各会議
7	七夕・ジェラート		各委員会・各会議
8	夏祭り		各委員会・各会議
9	敬老会		秋まつり・敬老会・各委員会・各会議
10	芋煮会		各委員会・各会議
11	紅葉狩り	インフルエンザ予防接種	総合防災訓練・文化祭・各委員会・各会議
12	クリスマス・忘年会		各委員会・各会議
1	書初め・団子木さし		各委員会・各会議
2	節分		各委員会・各会議・事業計画書作成
3	ひな祭り		各委員会・各会議

平成 31 年度事業計画書

居宅介護支援事業所 ソーレ東根

1 施設の概要

- 1) 利用定員等 要介護・要支援 45～50名
- 2) 職員構成 介護支援専門員 2名
- 3) 事業概要

- ① 要介護状態にある高齢者等で介護保険利用を希望する方に対する居宅介護支援を提供
介護が必要になったご利用者様及びそのご家族様からのご相談に応じ、ご自宅等で可能な限り自立した生活を送ることができるよう、居宅サービス計画書作成やサービス利用後の状況確認訪問などのケアマネジメント業務を行います。
- ② その他行政との契約に基づく要介護認定調査業務・住宅改修意見書作成
- ③ 地域での身近な相談窓口としての介護保険制度や介護関連の相談受付
- ④ 地域ケア会議の協力

4) 具体的なケアの方針

ご利用者様の自立と尊厳を最も重要なことと考え、地域包括支援センター、主治医等、サービス事業所・他居宅介護支援事業所等関係機関との連携を密にしなが、ご利用者様本位の支援を行います。
介護保険サービス利用については、ご本人及びご家族が多様な事業者から選択できるように偏りなく情報提供し、総合的かつ効果的にサービスが受けられるよう、公正中立の立場で支援します。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ① その人が持つ力を発揮して、その人らしく、自宅で地域で暮らしていけるよう寄り添う居宅介護支援事業所を目指します。
- ② 隣接の病院や近隣の病院等・地域包括支援センターとの連携のもと、医療依存度の高い利用者・認知症利用者への対応を重点的に行います。
- ③ 隣接するグループホームの認知症カフェでご利用者やご家族と一緒に過ごす時間を持つなど、カフェを日常の支援業務に活用すると共に、地域での相談拠点となるよう必要に応じて相談対応します。
- ④ 地域の他事業所との情報交換や勉強会を積極的に行い、介護支援専門員それぞれの質の向上に努めます。

6) 今年度の稼働目標と対策

【目標】入院入所やその他の理由で終了となる方がいても、平均的に40名以上の稼働を目指す。
【対策】①相談対応と新規契約を迅速に行う②加算項目内容についてはしっかりと書類整備と対応をする

7) 年間行事予定

月	季節行事等	事業所全体
4	認定調査委託契約(東根)・介護予防委託契約(東根包括) 東根市サービス事業所・ケアマネジャー連絡会議	会議・委員会
5	前年度事業報告書提出 研修	会議・委員会・消防訓練
6	集団指導 研修(施設・介護支援専門員協会等)	会議・委員会
7	東根市ケアマネジャー連絡会議・サービス事業所研修会	会議・委員会
8	介護支援専門員更新研修(佐藤)	会議・委員会
9	集中減算報告・事業所現況届(県) サービス事業所連絡会議	会議・委員会
10	東根市ケアマネジャー連絡会議・研修会	会議・委員会
11	情報公表データ送付 東根市ケアプラン点検	会議・委員会 消防訓練 文化祭
12	研修(施設・介護支援専門員協会等)	会議・委員会
1	東根市ケアマネジャー連絡会議 認定調査員研修	会議・委員会
2	サービス事業所連絡会議 次年度事業計画作成	会議・委員会
3	集中減算報告・マニュアル見直し 自己点検 事業報告書	会議・委員会

平成 31 年度事業計画書

特別養護老人ホームソーレ東根(医務)

1 施設の概要

- 1) 入所定員 100名
- 2) 職員構成 看護師 6名
- 3) 事業概要

特別養護老人ホーム入居者100名、バイタルチェック、日常の健康管理、薬の管理、嘱託医との連携、リハビリ補助などを行い、健康で快適な生活を送っていただけるように援助します。また、介護スタッフや生活相談員、介護支援専門員との連携を密にし、多職種で利用者を支えます。

4) 具体的な看護の方針

各ユニットの介護職との協働により、ご利用者の健康管理や医療ケアへの対応について、以下の取り組みを行います。

- ・ご利用者の状態を把握し、異常の早期発見に心がけ、嘱託医との連携を密にし状態に応じた治療に繋がります。
- ・各部門と連携し、感染症・食中毒・褥瘡の予防・対策に取り組みます。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ・状況把握の徹底、介護職との連携・協働の強化により、異状の早期発見につとめ、嘱託医との連携を密にして、適切な医療が受けられるように努めます。
- ・看取りの指針にのっとり、ご家族・診療所・相談員・ケアマネ・ユニットの介護スタッフとの共通理解の元、一人一人の尊厳を大切に「看取り」に心がけます。

6) 今年度の稼働目標と対策

※状況把握、介護職との連携により、疾病の早期発見、治療を行い、入院の減少に努めます。

7) 年間行事予定

月	入所者	事業所全体
4		年度開始・各委員会・各会議・事業報告書作成
5		防災訓練・各種委員会・各種会議
6		家族会・各委員会・各会議
7		各委員会・各会議
8		各委員会・各会議
9	入居者健康診断	秋まつり・敬老会・各委員会・各会議
10		各委員会・各会議
11	インフルエンザ予防接種	総合防災訓練・文化祭・各委員会・各会議
12		各委員会・各会議
1		各委員会・各会議
2		各委員会・各会議・事業計画書作成
3		各委員会・各会議

平成 31 年度事業計画書

ソーレ東根 調理部門

1 施設の概要

- 1) 食数(最大食数) 特養100食 短期10食 通所30食 特定40食 計180食
- 2) 職員構成 リーダー 1名 管理栄養士 1名 調理師 10名 調理補助 2名
- 3) 事業概要

特別養護老人ホーム入居者100名、短期入所利用者10名、通所利用者30名、特定40名への食事提供、また食事を通しての健康管理を行います。

4) 具体的なケアの方針

- ・入居者の食事形態を把握し、それに沿った食事の提供。
- ・入居者が笑顔になれるような食事の企画と提供。
- ・季節のもの、地元産の食材を使用した安全で安心な食事の提供。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ① 入居者一人一人の栄養状況や食形態に合わせた食事の提供。
- ② 行事食・郷土食を取り入れ、季節感を感じられる食事の提供。
- ③ リクエストメニューを兼ねたライブキッチン等のイベントを実施し、楽しみが増えるような食事の企画。
- ④ 職員のスキルアップのため、研修会や他施設への見学など積極的に行う。

6) 今年度の稼働目標と対策

7) 年間行事予定

月	日	季節行事等	献立
4		花見・昭和の日	刺身盛り合わせ・炊き込みご飯
5		憲法記念日・みどりの日	3色丼
		子供の日・母の日	混ぜご飯等、新天皇即位日は赤飯提供予定
6		父の日	
7		七夕	そうめん・七夕ゼリー
		丑の日	鰻ちらし
8		山の日	
9		敬老の日・納涼祭	赤飯・刺身の盛り合わせ／屋台メニュー／おはぎ(彼岸)
10		芋煮会	芋煮
11		勤労感謝の日	
12		冬至	冬至かぼちゃ
		クリスマス	クリスマスメニュー
		餅つき	ぼた餅・餅
		年越し	年越しそば
1		正月	赤飯・おせち盛り合わせ
		七草	七草粥・納豆汁
2		節分	いなり寿司・煮豆
		バレンタイン	チョコレートデザート
3		ひな祭り	ちらしずし

平成 31 年度事業計画書

グループホーム(認知症対応型共同生活介護)

1施設の概要

- 1)入所定員 18名(9名×2ユニット)
 2)職員構成 管理者1名 計画作成(兼務)1名 事務員(兼務)1名 看護師(兼務)1名
 ユニットリーダー2名 介護員 10名

3)事業概要

グループホームでは、要支援2から要介護5までの認定を受け認知症の診断を受けた高齢者が、9人以下の少人数で共同生活をしながら、施設サービス計画に基づき、入浴・排泄・食事等の日常生活の世話、機能訓練等を提供する地域密着型サービスです。

4)具体的なケアの方針

- ①入居者様が穏やかな気持ちで生活できるよう、又入居者様・ご家族様が居心地の良い場所、また来たくなるホームを目指します。
 ②共に生活するという、グループホームらしさを大切に、入居者のできることをやれることを見つけていきます。
 ③入居者・家族の思いを大切に、最期の時まで安心していただけるケアを提供します。

5)今年度の私たちの取り組みと目標

- ①スタッフ全員が入居者一人一人のアセスメントを取れるようになり、個別対応に力を入れていきます。
 ②スタッフ一人ひとりが、自信をもって『ソレで介護の仕事をしています。』といえるよう常に向上心を持ち、研修や日々の仕事に取り組みます。
 ③カフェを利用し、地域方との交流を深めていきます。

6)今年度の稼働目標と対策

- * 年間稼働率98%を目標に、入・退居後のタイムラグをなくし加算算定に力を入れます。
 * 入居者の健康管理に努め、主治医と連携を取り、入院者を出さないようスタッフ間の『報・連・相』を徹底します。また、異常の早期発見に努めます。

7)年間行事予定

月	季節行事等	入所者	事業所全体
4	花見外出レク		各委員会・会議・運営推進会議
5	畑作り	誕生会	職員健康診断 避難訓練 各委員会・会議
6	↓	入居者健康診断 誕生会	各委員会・会議 カフェ(介護研修開催) 運営推進会議
7	七夕	誕生会	各委員会・会議
8	花火大会	誕生会	各委員会・会議・運営推進会議
9	敬老会	誕生会	防災・炊き出し訓練 カフェ(介護研修)
10	紅葉狩り・芋煮会		各委員会・会議・運営推進会議
11	干し柿づくり	インフルエンザ予防接種 誕生会	カフェ(介護研修開催)・外部評価
12	クリスマス会・餅つき大会		各委員会・会議・運営推進会議 夜勤者健康診断
1	正月神楽・団子さし	誕生会	各委員会・会議
2	節分豆まき	誕生会	各委員会・会議カフェ(介護研修開催) 運営推進会議
3	雛祭りお茶会	誕生会	集団指導・各委員会・会議

平成 31 年度事業計画書

地域密着型特別養護老人ホーム ソーレ大石田

1 施設の概要

1) 入所定員 29名

2) 職員構成 施設長:1 生活相談員:1 介護支援専門員兼介護員:1 看護職員:2 施設管理兼介護員:1
介護員:14 栄養士:1 調理員:3.5 清掃員:0.5 (合計:25名)

3) 事業概要

要介護3～5の方を対象に、施設サービスの提供をいたします。入所に関しては、介護認定を受けた方からの申し込を基本とし、施設内の入所判定会議にて判定いたします。入所後は、施設サービス計画を作成し、個別ケアを重視した、計画に沿ったサービスを提供いたします。(町内他施設との申し合わせの上、入所申し込みに関しては、要介護1～要介護5の方の申し込みを受け入れます。)

4) 具体的なケアの方針

本人・家族様の意思に添いながら、利用者様が可能な限り自立した暮らしを送ることができるよう支援させていただきます。そのために、居住空間の整備・福祉用具の適切な使用等にも配慮しながら、可能な限り人の手を借りずに暮らしたいという、利用者様の願いを実現できるようにお手伝いをさせていただきます。また地域の一員として暮らしを継続できるよう、地域との交流も積極的に行います。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- * 利用者・ご家族様の意向に添ったサービスの提供を致します。
- * 安心・安全を基本とした生活の支援を心掛けます。
- * ご家族様との連絡を密にし、信頼関係の構築に努めます。
- * ご家族様の心理的・身体的負担軽減にも努めます。
- * どのような利用者様も受け入れます。

6) 今年度の稼働目標と対策

- * 年間稼働率99%をめざします。
- * 嘱託医との連携を密にして、利用者様の体調管理に努め入院者を減らします。
- * 待機者確保の為に営業活動の強化を図ります。
- * 退所後の入所をスムーズに行います。

7) 年間行事予定

月	季節行事等	入所者	事業所全体
4	祭礼	神輿見学・誕生会	各委員会・会議
5	花見	誕生会	大石田町クリーンアップ作戦・各会議 各委員会・職員健康診断・運営推進会議
6		健康診断・誕生会	大石田町クリーンアップ作戦・各会議 各委員会・ソーレ元気塾・総合防災訓練
7		誕生会	大石田町クリーンアップ作戦・ソーレ元気塾 各委員会・各会議・運営推進会議
8	地区合同夏祭り	誕生会	大石田町クリーンアップ作戦・各委員会・会議
9	地区合同敬老会	誕生会	大石田町クリーンアップ作戦・ソーレ元気塾 各委員会・各会議・避難訓練(炊出し訓練)
10	開所記念日	誕生会	大石田町クリーンアップ作戦・ソーレ元気塾 各委員会・各会議・開所記念日
11	そば振る舞い	インフルエンザ予防接種 誕生会	各委員会・会議・運営推進会議
12	餅つき	誕生会	各委員会・会議・忘年会・大石田保育園との交流会
1	お正月	誕生会	各委員会・会議・運営推進会議
2	節分	誕生会	大石田雪まつり・屋根の降雪作業
3	ひな祭り	誕生会	各委員会・会議・運営推進会議・家族会

平成 31 年度事業計画書

特定施設入所者生活介護事業所 ソーレ東根

1 施設の概要

- 1) 入所定員 40名(1ユニット10名)
 2) 職員構成 施設長兼計画作成担当 1名 生活相談員 2名(専従1名・兼務1名) 事務員 1名
 介護員18名(内ユニットリーダー2名サブリーダー2名) 看護職員 4名

3) 事業概要

介護付有料老人ホームとして住まいの提供と、介護保険制度の特定施設として24時間365日の介護サービスの提供で生活全体を支えます。

全室個室でプライバシーの確保し、不安なく快適に日常生活を送ることができるように、個別の計画書に基づいてサービスを提供します。日々の食事や活動、季節ごとの行事などを通して入居者同士の交流ももち、活動的に過ごすことが出来るように支援をしています。

4) 具体的なケアの方針

- ① 心のこもったケアを目指し、一つ一つの介助をていねいに実施します。
- ② 入居者の思いを大事にし、その思いを聞き取るように努めながら支援します。
- ③ 自尊心を傷つけないように配慮し、可能なかぎり自立した生活を目指した支援を続けます。
- ④ 個別ケアの実施に向けて、各職種が連携を図りながら、全体でお一人お一人に向き合います。
- ⑤ 最期まで自分らしく生活できるように、ご家族や医療機関と共に看取り介護を実践します。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ① 入居者の状態変化に気付き、変化に合わせたケアを検討し、統一ケア・対応ができるようにします。
- ② 入居者とスタッフが笑顔をたやさないフロアづくりを目指します。入居者の希望や願い事を聞き取り、実現できるように考えながら支援していきます。
- ③ 一つ一つのケアを丁寧に、より心のこもった介護サービスを提供します。また、昨年度から取り組んだミニ活動をより充実させていきます。

6) 今年度の稼働目標と対策

- ① 年間稼働率98%、介護度アップ、現行加算の確実な算定、新たに体制加算申請
- ② 待機者の確保、管理に努め空室期間を極力短くします。
- ③ 感染症の予防や体調変化の早期発見、早期対応で入院者の減少に努めます。

7) 年間行事予定

月	季節行事等	入所者	事業所全体
4	花見レク(堂の前等)	誕生会・長寿祝い(区)	年度開始・委員会・会議
5	花植え	誕生会	避難訓練・委員会・会議・事業報告書作成
6	外出レク(バラ園等)	誕生会	各委員会・各会議・集団指導
7	七夕・流しそうめん・子ども神輿	誕生会	各委員会・各会議
8	ちょうちんパレード見学	誕生会	各委員会・各会議・情報公表
9	敬老会・秋祭り・芋煮会	入居者健康診断 誕生会	各委員会・各会議
10	紅葉狩りドライブ	入居者懇談・家族会 誕生会	家族会・各委員会・各会議
11	文化祭	インフルエンザ予防接種 誕生会	総合防災訓練・各委員会・各会議
12	クリスマス会・餅つき	誕生会	各委員会・各会議
1	正月・団子木さし	誕生会	各委員会・各会議
2	節分豆まき	誕生会	各委員会・各会議・事業計画書作成
3	ひな祭り	誕生会	各委員会・各会議

平成 31 年度事業計画書

病後児保育所さんさん

1 施設の概要

- 1) 利用定員 3名
- 2) 職員構成 保育士1名 看護師1名
- 3) 事業概要

・病後児保育とは、インフルエンザ、風疹等を発症し病気の回復期にはあるが集団生活が困難であり、かつ仕事が休めない、頼める人がいないなどの事由で一時的に保育者がいない時に、お子さんをお預かりし、保育する事業です。東根市に住民票を有するか、保護者が東根市内の事業所に勤務する、満1歳～小学校6年までのお子さんが対象になります。

4) 具体的な利用の流れ

- 1 利用者登録: 事前に「さんさん」「市子育て健康課」に登録申請
- 2 希望日の確認: 「さんさん」に直接電話し、調整
- 3 医療機関受診: かかりつけ医を受診し、病後児保育所を利用する際の助言をもとに、連絡票を記入
- 4 予約: 電話で「さんさん」に予約
- 5 利用:
- 5) 今年度の私たちの取り組みと目標
 - 1 子育て世代の方々への仕事との両立に向けた支援をします。
 - 2 保護者が安心して働けることができる事業所を目指します。

6) 今年度の稼働目標と対策

- 1 稼働率目標 75%
- 2 行政との連携に留意し市内医療機関に対し事業内容を理解、協力をお願いしていく。

7) 年間行事予定

月	季節行事等	利用者	事業所全体
4			
5			消防訓練
6			
7			
8			
9			
10			
11			消防訓練
12			
1			
2			
3			

平成 31 年度事業計画書

法人リスク管理委員会

1. 委員会構成

特養施設長、事務長、特養大石田施設長、グループホーム長、特定施設長

2. 活動目的・基本方針

各施設毎のリスク管理委員会において不足のあるとき、もしくは対応が困難な場合に法人全体として検討することが目的となる。要請に応じ、また必要時には早急に委員会を開催し、速やかに対処していくことを基本方針とする。

3. 今年度の活動予定

①事故防止検討委員会(事故の検証と再発防止策の検討)

②苦情対応委員会

③身体拘束防止委員会

以上の委員会を兼ねるものとして活動する

委員会開催(毎月第二水曜日を基本として要請時はすぐに日時調整行う)

月	月間予定等
4月	前年度の振り返りと新年度の活動確認のための委員会開催
5月	必要時の委員会開催
6月	必要時の委員会開催
7月	必要時の委員会開催
8月	必要時の委員会開催
9月	半期の確認のための委員会
10月	必要時の委員会開催
11月	必要時の委員会開催
12月	必要時の委員会開催
1月	必要時の委員会開催
2月	今年度のまとめと来年度の計画
3月	必要時の委員会開催

平成 31 度事業計画書

安全衛生委員会

1. 委員会構成

産業医
 管理者、各部署代表スタッフ
 設備担当者、衛生管理者

2. 活動目的・基本方針

たいよう福祉会では職員が働きやすい環境を整え、心身共に健康で自身の生活とのバランスが取れた状態で仕事を続けられるようにすることを目的として活動します。

《基本方針内容》

- 1) スタッフの健康管理と感染予防対策
- 2) 職場の環境整備、安全確保
- 3) 業務負担軽減と安全な作業方法の確認

3. 今年度の活動予定

- 《定期活動》
- ・安全衛生委員会の開催(毎月第4木曜日15:00~16:00)
 - ・4S活動(月1回報告)
 - ・ラジオ体操(毎日/時間帯は施設ごとに設定)

②年間行事予定

月	月間予定等	定期活動等
4月	前年度の振り返りと新年度の活動内容確認	委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
5月	健康診断とストレスチェック ①全体5~8月 ②夜勤者のみ12月	委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
6月	食中毒予防の手洗い研修	委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
7月	KY活動・腰痛対策	委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
8月	KY活動・腰痛対策	委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
9月		委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
10月	感染予防研修参加(村山保健所開催)	委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
11月	吐物処理・感染症研修 インフルエンザ予防接種(職場) 業務前検温開始	委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
12月	吐物処理・感染症研修 夜勤従事者健康診断	委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
1月		委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
2月	KY活動・腰痛対策	委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
3月	KY活動・腰痛対策	委員会開催・4S活動・腰痛予防ラジオ体操
年間活動	健康診断後の産業医確認、ハラスメントその他相談対応、	

平成 31 年度事業計画書

プリセプター委員会

1. 委員会構成

施設長
ケアプリセプター
マネージャー

2. 活動目的・基本方針

自分が目指すべき将来像を選択し、実現に向け資格取得や経験を段階的に積み上げることで、自己の能力や価値を高める職員を育成することを目的として活動します。

《基本方針内容》

- 1) キャリアアップ制度のサポート
- 2) 介護知識、技術の向上・新人育成
- 3) 社内外研修の計画立案

3. 今年度の活動予定

《定期活動》

- ・プリセプター委員会の開催(毎月第2月曜日14:00~15:00)
- ・社外研修の周知、資格取得のサポート
- ・新卒、中途採用職員の習熟度の確認と相談(適宜)
- ・eラーニングの進捗状況確認(該当月)

月	月間予定等	定期活動等
4月	前年度の振り返りと新年度の活動内容確認 交通安全講習	委員会開催
5月	介護技術研修①(オムツ・パットの使用法)	委員会開催・新人育成
6月		委員会開催・eラーニング
7月	介護技術研修②(移乗・移動・排泄・体交等)	委員会開催
8月	接遇・倫理・法令順守研修	委員会開催・eラーニング
9月	看取りに関する研修	委員会開催・新人育成
10月	介護研修④(高齢者の医療、疾患等)	委員会開催・eラーニング
11月	働きやすい職場づくり	委員会開催・eラーニング
12月		委員会開催
1月	来年度計画検討	委員会開催・新人育成
2月	介護技術研修⑥(危険予知訓練)	委員会開催・eラーニング
3月	介護研修⑤(記録について)	委員会開催
年間活動	社外研修の周知、サービスプリセプター委員会創設準備	

平成 31 年度事業計画書

ソーレ東根・防災委員会

1. 委員会構成

防災管理者

特養施設長・グループホーム長・特定施設長

事務長・特養相談員・デイ相談員・厨房・設備担当者・各部署代表スタッフ

2. 活動目的・基本方針

災害が発生した場合に、適切な行動ができるよう地域住民や防災関係機関などとの連携を十分に図りながら実践的な訓練を行うことを目的として活動します。

《基本方針内容》

- 1)防災訓練と対策
- 2)災害時対策
- 3)救命講習
- 4)防火・避難設備等自主点検の実施

3. 今年度の活動予定

《定期活動》

- ・防災委員会の開催(毎月第3水曜日14:30～15:30)
- ・防災訓練(ライフライン停止を想定し、給水から炊き出しまで、消火器訓練)
- ・温泉町との合同防災訓練
(福祉避難所としての機能をいかすために、地域住民との合同訓練の開催)
- ・救命講習(救急車が到着するまでの心肺蘇生法)

月	月間予定等	定期活動等
4月	前年度の振り返りと新年度の活動内容確認	委員会開催
5月	避難・通報訓練・消火器訓練	委員会開催
6月		委員会開催
7月	救命講習	委員会開催
8月		委員会開催
9月	防災訓練(給水・炊き出し・備蓄品の点検)	委員会開催
10月		委員会開催
11月	地域合同防災訓練	委員会開催
12月		委員会開催
1月		
2月	来年度計画検討	委員会開催
3月		委員会開催
年間活動	避難経路の点検 防火・避難設備等自主点検(点検表を委員会の開催時に回収)	

平成 31 年度事業計画書

ソーレ東根地域委員会

1. 委員会構成

各部署代表スタッフ

2. 活動目的・基本方針

地域と共に歩む施設、地域住民にとって存在価値のある施設にするために、地域のニーズに応じた活動を計画実施していく。

3. 今年度の活動予定

《定期活動》

- ・地域委員会の開催(毎月第1月曜日14:30～15:30)
- ・地域清掃活動(毎月委員会前:温泉町界隈のゴミ拾い、バス停及び足湯の清掃・冬期間は中止)
- ・公園の除草(春・秋2回:温泉町第1・2公園の除草)
- ・たいよう教室(年4回:温泉町住民を対象に介護・福祉関係の教室を開催)
- ・文化祭(11月下旬予定:各施設入居者の作品展示、地域住民の作品展示)

月	月間予定等	定期活動等
4月	前年度の振り返りと新年度の活動内容確認	委員会開催・地域清掃活動
5月		委員会開催・地域清掃活動
6月	たいよう教室・公園の除草	委員会開催・地域清掃活動
7月		委員会開催・地域清掃活動
8月		委員会開催・地域清掃活動
9月	たいよう教室	委員会開催・地域清掃活動
10月	公園の除草	委員会開催・地域清掃活動
11月	たいよう教室・文化祭	委員会開催・地域清掃活動
12月		委員会開催
1月	来年度計画検討	委員会開催
2月	たいよう教室	委員会開催
3月		委員会開催
年間活動	区長、地域住民との情報交換、ニーズの把握	

平成 31 年度事業計画書

ソーレ東根・給食委員会

1. 委員会構成

栄養士・特養Ns・特養歯科衛生士
各部署代表スタッフ(特養2人・特定・デイ・厨房)

2. 活動目的・基本方針

給食を提供する上での要望や意見等、より良い食生活をおくることができるように、各部署との連携や意見交換等を行う。その他、ユニット間でのイベント企画・検討等も随時行うことで、食事における満足度の上昇につなげることができるよう活動する。

3. 今年度の活動予定

《定期活動》 ・委員会の開催(毎月第1金曜日14:00～15:00)
・献立の確認・検討・意見・要望等
・イベントの企画・検討
・その他、厨房とユニット間に関わる事柄の検討

月	月間予定等	定期活動等
4月	前年度の振り返りと新年度の活動内容確認	委員会開催
5月		委員会開催
6月	食中毒予防・対策等	委員会開催
7月		委員会開催
8月		委員会開催
9月	(防災訓練 反省等)	委員会開催
10月		委員会開催
11月		委員会開催
12月	インフルエンザ・ノロウイルス予防・対策等	委員会開催
1月		委員会開催
2月		委員会開催
3月	今年度の反省・来年度へ向けての計画	委員会開催

※ライブキッチン等各ユニットにおけるイベントの検討は随時行う。

平成 31 年度事業計画書

ソーレ大石田地域行事防災委員会

1. 委員会構成

防火管理者(施設長)・各部署代表

2. 活動目的・基本方針

- ・災害を未然に防ぎ、又発生時には被害を最小限に留められるような対策を講じます。
- ・地域に置ける避難所としての役割の構築。
- ・町との協定に基づく福祉避難所としての受け入れ。
- ・利用者様が地域の一員として住み慣れた地域で暮らしを継続する為の支援。
- ・地域住民との交流を図る。

3. 今年度の活動予定

《定期活動》

- ・委員会の開催
- ・地区民との合同避難訓練の実施
- ・救命講習
- ・地区合同夏祭り・敬老会の開催

月	月間予定等	定期活動等
4月		委員会開催
5月	大石田クリーンアップ(毎月第一日曜日)	委員会開催
6月	地区合同防災訓練(避難、通報、消火、放水)	委員会開催
7月	緊急連絡訓練	委員会開催
8月	地区合同夏祭り	委員会開催
9月	地区合同敬老会・防災訓練(避難訓練、炊出し)	委員会開催
10月	ソーレ元気塾	委員会開催
11月		委員会開催
12月	緊急連絡訓練	委員会開催
1月		
2月	氷、雪害対策(危険箇所確認)・来年度の計画・雪像作り	委員会開催
3月	今年度の反省	委員会開催

平成 31 年度事業計画書

ソーレ大石田・給食委員会

1. 委員会構成

栄養士

各部署代表スタッフ(各ユニットより1人ずつ)

2. 活動目的・基本方針

食事提供に関する意見、要望を把握し改善、向上に努める。また、他職種間での連携をはかり、入居者様の最期までより添えられる厨房スタッフになれるよう情報の収集をする。

3. 今年度の活動予定

《定期活動》

委員会の開催

衛生管理

行事食等の企画・実施

月	月間予定等	定期活動等
4月	前年度の反省と新年度の活動計画確認	委員会開催
5月		委員会開催
6月		委員会開催
7月		委員会開催
8月	夏祭り開催協力	委員会開催
9月	炊き出し訓練	委員会開催
10月	感染症予防・食器殺菌の指導	委員会開催
11月		委員会開催
12月	行事食(クリスマス・もちつき)	委員会開催
1月	行事食(正月)	委員会開催
2月		委員会開催
3月	今年度の反省・来年度の計画	委員会開催